

第 155 回東邦医学会例会プログラム

日 時： 令和 2 年 2 月 12 日(水) 17 時～19 時 45 分
令和 2 年 2 月 13 日(木) 17 時～19 時 41 分
令和 2 年 2 月 14 日(金) 17 時～20 時 01 分
会 場： 東邦大学医学部 大森臨床講堂(5 号館 B1F)
当番教室： 12 日 新生児学講座 與田 仁志 教授
13 日 解剖学講座生体構造学分野 佐藤 二美 教授
14 日 外科学講座呼吸器外科学分野(大森) 伊豫田 明 教授

2 月 12 日(水)

当番教室： 新生児学講座

開会の辞

運営委員長 島田 英昭 教授

A. 大学院生研究発表 1 (17:00-17:10) (発表: 8 分, 討論: 2 分)

座長: 坂本 晋 准教授(大森呼内)

1. 薬物乱用頭痛におけるストレス対処行動に関する検討

○小山 明子 (心身医学), 指導教授: 端詰 勝敬 (大森心身)
指定討論者: 狩野 修 教授, 周郷 延雄 教授, 水野 雅文 教授

B. プロジェクト研究報告 1 (17:10-17:40) (発表: 各 8 分, 討論: 各 2 分)

座長: 坂本 晋 准教授(大森呼内)

2. ステロイド性骨粗鬆症における新規 Wnt シグナル制御因子の関与

○川添 麻衣 (大森膠原), 鹿野 孝太郎(大森膠原)

3. 当科におけるびまん性肺疾患に対する胸腔鏡下外科的肺生検の安全性と有効性

○仲村 泰彦(大森呼内)

4. 肺胞上皮細胞障害におけるバイオマーカーの確立

○黒澤 武介(大森呼内), 仁科隆史 (生化)

C. 教授特別講演 1 (17:40-18:00)

司会: 片岡明美 客員講師 (大森乳外), がん研有明病院乳腺センター医長

5. 乳癌手術における「根治性・低浸襲性・整容性」の追求

佐倉病院外科学講座乳腺内分泌外科学分野 榊原 雅裕 教授

D. 大森病院 CPC (18:00-19:00)

司会: 日根 幸太郎 助教(大森新生)

6. ductal shock を契機に診断された大動脈縮窄 複合の 1 例

臨床: 荒井 裕香 (大森新生), 病理: 澁谷和俊 (大森病病)

E. 研修医発表 1 (19:00-19:45) (発表: 各 7 分, 討論: 各 2 分)

座長: 水書 教雄 助教(大森新生)

7. 両側腎細胞癌疑いの腫瘍に対して生検後、両側腎転移と診断された 1 例

○鈴木伝, 指導: 青木洋(大森泌尿), 共同演者: 二本柳康博, 澁谷和俊(大森病病)

8. 急性膵炎後の巨大な膵周囲液体貯留に対して内視鏡的治療を行った1例
○林 幹士, 指導: 井上 健太郎(川崎市立川崎病院)
9. 遺伝性パラガングリオーマにカテコラミン心筋症を合併した若年女性の症例
○中村 飛鳥, 指導: 栗屋 徹(大橋循内)
栗屋 徹, 石井 梨奈, 福井 遼, 池田 長生(大橋循内)
10. 分娩誘発中にペニシリンアレルギーが生じた一例
○三浦 雅史, 指導: 林 理雅(大森産婦)
11. 心筋梗塞、脳梗塞の経過中、肺腫瘍を指摘され突然の心停止をきたした一例
○平野 幸世, 指導: 篠原 正哉(大森循内)

2月13日(木)

当番教室: 解剖学講座生体構造学分野

F. 研修医発表2 (17:00-17:36)

(発表:各7分, 討論:各2分)

座長: 島田 長人 教授(大森総診外科)

12. 手術適応に難渋した降下性壊死性縦隔炎の一例
○阿部 光義, 指導: 一林 亮(総合診療・救急講座)
13. ムカデ咬傷後に頸部壊死性筋膜炎を生じた一例
○小柴 光央, 指導: 一林 亮(総合診療・救急講座)
14. 診断に難渋したビタミンB12欠乏による血栓性微小血管障害の一例
○判治 永律香, 指導: 佐々木 陽典(大森総診)
15. 治療反応に乏しい髄膜炎に対して、培養結果判明前に治療介入した結核性髄膜炎の1例
○森 岳雄, 指導: 前田 正(大森総診)

G. プロジェクト研究報告2 (17:36-18:06)

(発表:各8分, 討論:各2分)

座長: 近藤 元就 教授(免疫)

16. *Helicobacter pylori* (*H. pylori*) による十二指腸細菌叢の変化と代謝産物への影響
○前田 正(大森総診)
17. シェーグレン症候群発症におけるIL-33の役割の解析
○井上 彰子(大森耳鼻), 古谷 花絵(大森耳鼻)
18. 関節リウマチにおける単球系細胞に対するフラクタルカインの関与の解明
○村岡 成(大森膠原), 楠 夏子(大森膠原)

H. プロジェクト研究報告3 (18:06-18:16)

(発表:8分, 討論:2分)

座長: 海老原 覚 教授(大森リハ)

19. 気管支鏡検査における術者による患者苦痛度予測の妥当性の検討
○三好 嗣臣(大森呼内)

I. 教授特別講演2 (18:16-18:36)

座長: 海老原 覚 教授(大森リハ)

20. 肺癌の免疫療法

大森 呼吸器内科学分野 岸 一馬 教授

J. 一般演題 1 (18 : 36-19 : 12)**(発表 : 各 7 分, 討論 : 各 2 分)****座長 : 盛田 俊介 教授 (大森臨検)**

21. 当院における国際医療支援の現状 : 外国人患者対応職員へのアンケート結果から

○大岩 彩乃 (国際医療支援部・大森麻酔), 松崎 淳人 (国際医療支援部・教開), 小原 雅子, 谷 広美, 田中 さおり, 出口 真樹子, 劉 宇, 林 知子, 柳川 瞳 (国際医療支援部), 盛田 俊介 (国際医療支援部・大森臨検)

22. 結節性紅斑を伴った溶連菌感染後反応性関節炎を発症した高齢女性の一例

○竹内 泰三, 鈴木 健志, 佐々木 陽典, 新井 優紀, 柏木 克仁, 小松 史哉, 山田 篤史, 木下 綾, 熊手 絵璃, 貴島 祥, 竹本 育聖, 前田 正, 宮崎 泰斗, 本田 善子, 島田 長人, 瓜田 純久 (大森総診)

23. 問診より診断にたどりついた胆管拡張の一例

○菊地 秀昌, 西宮 哲生, 木村 道明, 大内 佑香, 柴本 麻衣, 古川 潔人, 岩下 裕明, 佐々木 大樹, 宮村 美幸, 勝俣 雅夫, 山田 哲弘, 中村 健太郎, 高田 伸夫 (佐倉消内), 蛭田 啓之 (佐倉病理), 松岡 克善 (佐倉消内)

24. LC/ESI-MS/MS による生体試料中化合物定量法の最適化

○岡 真悠子 (化学)

K. 一般演題 2 (19 : 12-19 : 21)**(発表 : 7 分, 討論 : 2 分)****座長 : 内藤 篤彦 教授 (細胞)**

25. ハイブリッド手術室における術中顔面骨 CT 評価の有用性

○花田 隼登, 中道 美保, 荻野 晶弘, 武田 慶, 高山 桃子, 岡田 恵美, 大西 清 (大森形成) 井上 能成, 石塚 真, 堀 正明 (大森放射)

L. 大学院生研究発表 2 (19 : 21-19 : 41)**(発表 : 各 8 分, 討論 : 各 2 分)****座長 : 内藤 篤彦 教授 (細胞)**

26. 日本人 2 型糖尿病患者における心血管リスク因子回避に対するダパグリフロジンとシタグリプチンの比較検討

○瀧上 彩子 (代謝機能制御系), 指導 : 弘世 貴久 (大森糖内)
指定討論者 : 上芝 元 教授, 龍野 一郎 教授, 池田 隆徳 教授

27. 家兔を用いた全身循環動態に対する眼底循環評価の確立

○小松 哲也, 指導 : 堀 裕一 (大森眼科)
指定討論者 : 杉山 篤 教授, 前野 貴俊 教授, 周郷 延雄 教授

2 月 14 日 (金)**当番教室 : 外科学講座呼吸器外科学分野 (大森)****M. 研修医発表 3 (17 : 00-17 : 18)****(発表 : 各 7 分, 討論 : 各 2 分)****座長 : 高井 雄二郎 准教授 (大森呼内)**

28. 症状の切迫を認めた双極性障害 II 型に電気けいれん療法を施行し、治療が奏功したと考えられる一例

○水野 裕仁, 指導 : 紫藤 佑介 (大森精神)

29. OHSS (ovarian hyperstimulation syndrome) について

○松岡 修平, 指導 : 伊藤 歩 (大森産婦)

N. プロジェクト研究報告 4 (17 : 18-17 : 38)**(発表 : 各 8 分, 討論 : 各 2 分)****座長 : 高井 雄二郎 准教授 (大森呼内)**

30. 腹側海馬台における情動記憶形成機構の神経基盤研究

○石原義久 (生体), 恒岡洋右 (微細)

31. 生体環境下で形成される緑膿菌バイオフィルムの構造と性質の3次元解析

○濱田将風(微病), 亀田徹(大森心外)

0. プロジェクト研究報告 5 (17:38-18:08)

(発表:各8分, 討論:各2分)

座長:肥塚 智 助教(大森呼外)

32. 甘草の抗不整脈作用および催不整脈作用の定量的評価

○千葉 浩輝(薬理学/東洋医学), 共同演者:奈良 和彦(東洋医学)

33. 胆汁酸取り込みによる白血病細胞の悪性度評価と胆汁酸トランスポーター

阻害薬による新たな抗腫瘍薬開発のための基盤研究

○羽賀 洋一(大森小児)

34. 脂質-Ca²⁺シグナル関連機構を介した膵臓β細胞のインスリン分泌制御

○大島 大輔(統合), 有田 通恒(免疫)

P. 分科会報告 1 (18:08-18:23)

(発表:10分, 討論:5分)

座長:肥塚 智 助教(大森呼外)

35. 東邦 Neuro IVRカンファレンス「治療に苦慮した High flow AVM の一例」

○原田 雅史, 松崎 遼, 三海 正隆, 寺園 明, 安藤 俊平,
榊田 博之, 近藤 康介, 原田 直幸, 周郷 延雄(大森脳外)

Q. 分科会報告 2 (18:23-18:53)

(発表:各10分, 討論:各5分)

座長:田中 耕一郎 准教授(大森東洋)

36. 東邦小児医療研究会「肺動脈性肺高血圧症患者における呼吸機能」

○早乙女 壮彦(大森小児)

37. 第12回佐倉病院学術集会

「ステロイド合成酵素阻害薬による内服加療を行った ACTH 依存性クッシング症候群の一例」

○高橋 禎(佐倉研修医), 中村 祥子, 岡 怜奈, 田中 翔, 渡邊 康弘, 河越 尚幸,
佐藤 悠太, 山口 崇, 大平 征宏, 清水 直美, 齋木 厚人, 龍野 一郎(佐倉糖内)

R. 当番教室企画 (シンポジウム) (18:53-20:01)

座長:伊豫田 明 教授(大森呼外)

38. 東邦大学における間質性肺炎合併肺癌治療の現状

坂本 晋(大森呼内), 桐林 孝治(大橋呼外),

佐野 厚(佐倉呼外), 東 陽子(大森呼外)

閉会の辞 _____ 外科学講座呼吸器外科学分野(大森) 伊豫田 明 教授

■ 発表抄録に関するお願い

1)一般演題, 大学院学生研究発表, プロジェクト研究報告, 研修医発表, 分科会報告, 医学研究科推進研究報告の演者は, 開催当日までに必ず「雑誌掲載用講演抄録」(演題, 演者名, 本文 400 字程度)を e-mail にてデータ添付でお送りください
(E-mail : igakukai@med.toho-u.ac.jp)。

2)教授特別講演の先生は, 編集事務局より別途執筆依頼を差し上げますので, 例会・総会当日より 4 週間後を目安に本文 2,000words 前後にご講演内容をまとめてご提出ください(詳細執筆要項は編集事務局よりお伝えします)。

3)CPC の先生は編集事務局より別途執筆依頼を差し上げますので, 例会・総会当日より 4 週間後を目安に抄録をご提出ください(詳細執筆要項は編集事務局よりお伝えします)。

4)当番教室企画講演の先生は, 編集事務局より別途執筆依頼を差し上げますので, 例会・総会当日より 4 週間後を目安に 3,200 字程度の総説形式講演要旨をご提出ください(詳細執筆要項は編集事務局よりお伝えします)。

※1), 3), 4)は東邦医学会雑誌, 2)は Toho Journal of Medicine 近刊号に掲載の予定です。

※詳細は事務局までお問い合わせください(内線 2465)。

5号館地下臨床講堂 内線:3862 / PHS:79148(開催日のみ)